



広報

うまじ

第287号

平成28年2月1日発行



馬路村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



～大人の自覚を胸に、新たな一歩を踏みだす～

清岡教育長
岩城教育委員長
池田侑大
山西田
山中貴之
山崎
乾圭
小松俊司

(後列右から)

岩城教育委員長
西山夢月
尾谷祐里花
清岡明穂
井上明
吉松理湖
上松美琴
吉村長

(前列右から)

毎年一月二日に就業改善センターで開催されている成人式。今年も十一人の新成人が出席して祝福を受けました。

第43回馬路村文化祭・第4回馬路村ふれあい祭り . . . 2
 太陽光発電設備設置・高知家まるごと東部博閉幕 . . . 3
 第34回馬路村民駅伝競走大会 4
 ごみの分別について 5
 おらが村の学校便り㊟ 6・7
 議会だより NO.143 8・9
 馬路ヨン 10

目次

Dr.中川の木の香る診察室から 11
 第35回馬路村内芸能発表会・ふるさとへの便り㊟ . . . 12
 私たち、魚梁瀬ふるさと応援隊㊟ 13
 安田川漫步 (17) 14・15
 お知らせ 16
 行事予定表 17
 村内あちらこちら・村のできごと 18

文化を感じ、新しい物にふれる

第43回馬路村文化祭 第4回馬路村ふれあい祭り 開催

平成27年12月20日(日)馬路体育館を会場に、第43回馬路村文化祭(主催 馬路村文化協会・馬路村教育委員会)・第4回馬路村ふれあい祭り(主催 馬路村ふれあい祭り実行委員会)を開催しました。
今回も、馬路村社会福祉協議会に送迎のご協力をいただき、来場者が200人を超えるにぎやかな文化祭・ふれあい祭りとなりました。



▲ミニトピアリーづくり教室

●ふれあい祭りの様子●

JAF指導のもと、時速5kmで衝突した際の衝撃体験コーナーでは、子どもと一緒にシートのベルトの大切さや交通ルール等を再確認する良い機会となりました。

特に、日頃運動する大人にとっては気にならない速度ですが、衝突した際の衝撃の強さに驚いていました。

また、恒例となっている馬路村食生活改善推進協議会による健康食堂では、今年も牛乳をたっぷり使った乳和食弁当(総カロリー600kcal)を販売しました。

当日の朝早くから、ヘルスメイトの皆さんが村民の健康を考えて作ったお弁当は早々に売り切れ、「これどうやって作っちゃうの?」や「おいしいね〜」などの声が聞こえてきました。

今年のキッズコーナーは綿菓子づくりで、初めてつくる綿菓子に悪戦苦闘しながら、手が綿菓子だらけになったり、ソーダ味やパイン味などいろんな味を一つずつつくって食べる子や、満面の笑みで全部混ぜてつくる子ども、個性豊かな綿菓子の子どもたちの笑顔があふれていました。



▲乳和食弁当に舌鼓

●会場の様子●

会場正面には、馬路・魚梁瀬保育所園児の元気な作品。

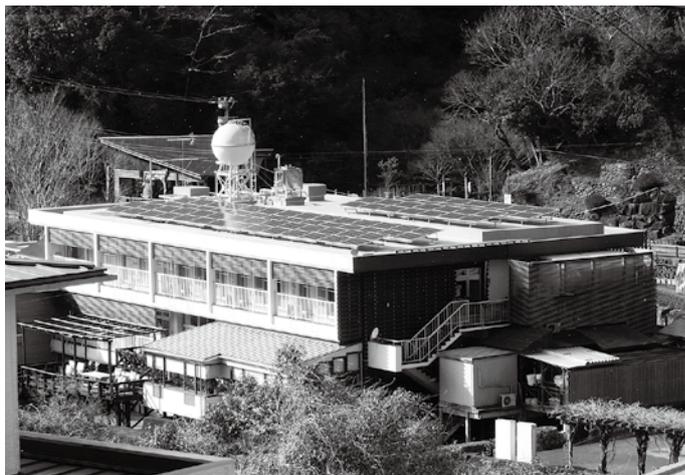
南側のブースには馬路、魚梁瀬小・中学生の硬筆、毛筆、図画の作品、また、馬路中学生による門松の販売。

北側のブースには、一般の方の手芸作品、写真、油絵や押し花の作品、デイサービスセンターの皆さんの手芸作品、公益社団法人トンボと自然を考える会の写真展、その周りのコーナーには、ミニトピアリーづくり、はんこづくり教室、切り絵教室、お茶席(野点風)、お菓子のつかみ取り、馬路地区PTAの販売やバザー、うまうまクラブのかりんことドーナツ販売、社会福祉協議会のあったかカフェ、農産物販売、非常用浄水器のデモンストラクション、防災シェルターや介護用品の展示と体験、親子で絵本を楽しむ会、メガネ無料点検・調整・相談、舞台には「魚梁瀬森林鉄道と山の仕事」と題し、当時の山の仕事のフォトスライドショーの上映を行いました。
寒い一日でしたが、多くの皆さまにご来場いただき、ありがとうございました。

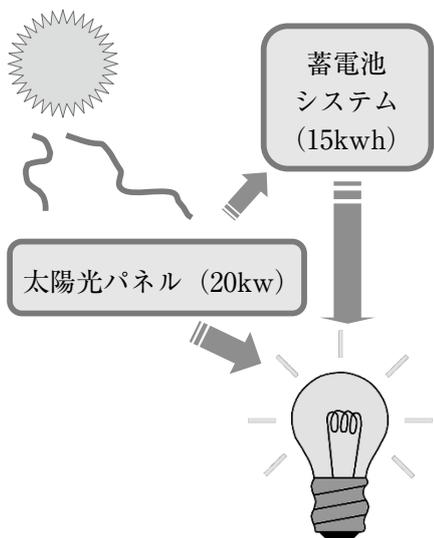


▲綿菓子づくりに夢中

馬路温泉へ 太陽光発電設備導入



▲馬路温泉屋上の太陽光パネル



▲太陽光発電の概要

平成27年11月、馬路温泉の太陽光発電設備工事が完了し、発電設備の運用が始まっています。今回導入した設備は、平均的な一般家庭の電気約4軒分を発電することができ、一定の電気を蓄電池に貯めることが可能になりました。

災害時において万が一商用電力が断絶した場合でも、馬路温泉内の一定の電力を賄うことができ、今後村の主要な避難施設としても充実に図られています。また、平常時には発電された電気を施設内で消費することで、省エネ効果も期待されます。

現在、村では馬路温泉のほか、ゆずの森加工場、馬路中学校、魚梁瀬保育所に太陽光発電設備を設置しています。3月末には、馬路村平瀬で行っている小水力発電設備工事が完成予定となっており、馬路村の自然エネルギーを活用した施設がまた一つ増えます。

高知家 まるごと 東部博

安芸郡9市町村を舞台とした

高知家・まるごと東部博が閉幕

安芸郡9市町村を舞台に平成27年4月29日から約8カ月間開催されてきた、高知家・まるごと東部博（正式名称・高知県東部地域博覧会）が12月23日、大盛況のなか幕を閉じました。当日は、田野町ふれあいセンターにて「ここから大会議」と「なかじめ祭」が行われ、主要観光施設への入場者数が約20%増との報告があり、東部博のテーマである「東部の人のおもてなしとジオの恵みにあう旅」を、今後も観光の取り組みとして続けていくこととなりました。



▲ここから大会議のパネルディスカッション



▲魚梁瀬森林鉄道アート&ライブ(馬路村河口隧道)

東部博では、市町村ごとにイベントが開催されました。また、市町村の枠を超えたイベント「中芸食のめぐみ満祭フェア」「魚梁瀬森林鉄道アート&ライブ」「東海岸グルメまつり」「安芸・室戸パシフィックライド」などが開催され、官民連携による観光振興の気運の高まりを感じることができました。それらを具体化する組織の立ち上げも予定されています。

今後も、東部地域の観光振興にご協力をお願いします。

第34回馬路村民駅伝競走大会

馬路中Aが4連覇達成!

1月16日(土)、第34回馬路村民駅伝競走大会が開催されました。当日は絶好の駅伝日和となり、小・中学生、一般の11チームが参加し、選手たちの力強い走りが繰り広げられました。



(4区 熊野神社前を再スタート)

前半(1区〜3区)は、村民運動場をスタートし、農協本所前、相名会館、熊野神社前までの4.6kmのコース。選手たちは、スタートの合図で一斉に駆け出すと、1区折り返し付近でオープン参加の馬路中学校の生徒と役場チームの競り合いをオープン参加の中学生が制しました。2区以降では、馬路中学校Aチームが安定した走りを見せ、トップでゴールしました。

後半(4区〜5区)は、熊野神社前を再スタート、相名ゆず加工場、中央橋を渡り、村民運動場までの4.3kmのコース。4区では親子対決となる場面も、スタートから抜け出した息子に軍配が上がり、最後までトップを守った馬路中学校Aチームが、前半に引き続きトップでゴールしました。

その結果総合では、各チームの選手が日頃の鍛錬の成果をいかんなく発揮し、激走を制した「馬路中学校Aチーム」が堂々の優勝に輝き、見事4連覇を達成しました。2位は底力を見せた馬路中学校Bチーム、3位は中川医師の快走や、安定した走りのベテラン勢が光った役場チームとなりました。各チームの結果については、下表のとおりです。

◆◆◆総合順位・区間賞 ◆◆◆ (各区間の○数字は区間順位)

総合順位	総合タイム(分・秒)	1区 村民運動場→ 農協本所 1.3 ^{キロ}	2区 →相名会館 2.0 ^{キロ}	3区 →熊野神社 1.3 ^{キロ}	前半記録 (分・秒)	4区 熊野神社→ 旧相名会館 1.7 ^{キロ}	5区 →村民 運動場 2.6 ^{キロ}	後半記録 (分・秒)
1.馬路中学校A	33:29	山田 咲良 ③4:58	宮口 大登 ①7:23	白川 志保 ②5:51	18:12	木下 陽太 ①5:48	大野 祐生 ①9:29	15:17
2.馬路中学校B	35:22	北岡 来望 ⑨6:19	小松 鼓 ②7:29	大野 菜月 ①5:41	19:29	坂本 春綺 ③6:10	笹岡 季珠 ②9:43	15:53
3.役場	36:53	中川 大輔 ②4:33	井上 真共 ⑤8:11	乾 すみれ ⑦6:55	19:39	木下 彰二 ②6:03	坂東 修平 ⑥11:11	17:14
4.魚梁瀬	37:17	五百藏 真帆 ⑧6:11	湯浅 大雅 ③7:51	湯浅 愛梨 ⑤6:36	20:38	梶原 京也 ④6:56	五百藏 颯志 ②9:43	16:39
5.馬路小中学校教員	38:03	國澤 将文 ③5:04	山上 剛史 ⑨9:52	福重 智也 ②5:51	20:47	手島 泰 ⑥7:03	山崎 雄二 ④10:13	17:16
6.ごっくんボーイ	40:13	山中 洋一 ④5:33	長野 桃太 ⑥8:24	笹岡 和仁 ④6:04	20:01	小松 良太 ⑤7:01	笹岡 蓮 ⑪13:11	20:12
7.チームごっくんキャット	42:21	島田 陽多 ⑤5:43	清岡 隼斗 ⑦9:20	式部 更紗 ⑥6:52	21:55	高橋 天音 ⑦8:21	大野 暖人 ⑨12:05	20:26
8.馬路温泉	42:28	上治 優季 ⑦6:08	林 義人 ④7:58	久保 温子 ⑨7:06	21:12	山中 理啓 ⑩8:48	小松 聖 ⑩12:28	21:16
9.ごっくんフレッシュ	44:25	田中 水姫 ⑪8:13	佐々木 康介 ⑧9:33	森本 菜月 ⑦9:23	25:09	岩田 夏実 ⑨8:37	木下 鉄人 ⑤10:39	19:16
10.めっちゃフルスイング	45:22	坂本 優衣 ⑥5:50	笹岡 晟 ⑪10:28	山崎 萌木 ⑪8:37	24:55	宮口 あかね ⑧8:24	笹岡 夢珠 ⑧12:03	20:27
11.ごっくんガール	45:49	仙頭 和美 ⑩7:15	本澤 侑季 ⑩10:09	堅田 真由美 ⑧7:04	24:28	佐藤 美夢 ⑪10:02	乾 まりの ⑦11:19	21:21

※馬路中学校(オープン)

白川 敬佳
①4:32

ごみの正しい出し方は、 あなたの心のマナーです！

村では、ごみの減量と分別によるリサイクルの推進に取り組んでおり、ごみは種類ごとに出し方のルールが決まっています。しかし、最近ごみの出し方が守られていない事例が多く見られ、収集作業の安全性にも支障をきたし困っています。

困っている主な事例は、

- ごみの指定袋に入れて出されていない
- 分別ができておらず、有害物ごとリサイクルごみが一緒の袋に入れて出されている
- 収集できないごみには、収集できなかった理由について張り紙をして知らせていますが、出した人が回収せず、そのままになっている
- ペットボトルのラベルをとらずに、そのまま捨てられている
- 収集作業の終了後に、ごみが出されていることなどとなっています。

特に有害物であるカセットボンベやスプレー缶は、一般ごみと一緒に出すと、ごみ収集車内で火災が発生して車両が損傷した事例があり、作業を行っている方にとっては大変危険な状況となります。

また、カセットボンベやスプレー缶等が原因で、馬路村のごみを焼却している安芸広域メルトセンターの焼却炉を損傷する場合があります。

ごみの出し方は、あなたの心のマナーです。正しいごみの出し方について再確認していただき、マナー向上にご理解・ご協力をお願いします。

なお、ごみの出し方についてご不明な点は、役場 健康福祉課までご連絡ください。

☎ (8) 44-2112

ごみ出しのポイント

1 回収日をお間違えなく

- ・一般ごみ（毎週月・水・金）
- ・有害ごみ（第一火曜日）
- ・リサイクルごみ（第二・第四火曜日）
- ・古紙、布類（馬路＝第四金曜日）
（魚梁瀬＝第二金曜日）

回収日の朝8時30分までにごみステーションへ出しましょう。

2 一般ごみは指定袋で

一般ごみは必ず村の指定袋を使用してください。また、袋には名前を書いて出すようにしましょう。



4 中身の汚れた

ビン・カン・ペットボトルは
一般ごみへ

化粧品・薬剤のように油類や毒物を扱ったもの、中身が汚れたビン・カン・ペットボトルなどは、一般ごみとして出してください。

3 有害物ごみ・リサイクルごみの注意点

<有害物ごみ>

蛍光灯・電池・ライター・
体温計・スプレー缶



- それぞれを透明か半透明のビニール袋に分けて出しましょう。
- スプレー缶はフタを取り、中身を使い切って缶に穴を開けましょう。

<リサイクルごみ>

カン・ペットボトル



- 中身を洗って、ラベルとキャップを取りましょう。
- それぞれを透明か半透明のビニール袋に分けて出しましょう。



ビン



- 中身を洗って、ふたを取りましょう。
- ごみステーション備え付けの専用袋に入れて出しましょう。



おらが村の学校便り 39

今回の「おらが村の学校だより」は、昨年11月に実施されました、村内中学生にとっての恒例行事「職場体験学習」と、12月に実施されました馬路中学校の「ふれあい餅つき」についてお伝えします。

職場体験学習とは

馬路村内の中学校では、平成12年度から、キャリア教育の一つとして、「職場体験学習」を行っています。この職場体験学習は、実際の仕事を体験することによって、職業や働くことの意味を考えたり、将来の進路を考えたり、自分の特性の理解を深めたりするのに、大変よい機会になります。

この学習を始めた頃は中学校の全学年が5日間の職場体験学習をしていましたが、指導要領の改定でこの学習に充てる時間を確保するのが難しくなったこともあり、中学2年生のみが5日間の職場体験学習をするようになりました。

今年の職場体験学習は、馬路中学校の2年生が1人もいないこともあり、魚梁瀬中学校の2年生（今年は2人のみ）が体験することになりました。

さて、2人はどこの職場でどんな体験をしたのでしょうか。2人の作文や写真で学習の様子をお伝えします。

京也くんの場合

11月9日（月）から13日（金）までの5日間、僕は馬路温泉で職場体験をしました。

仕事の内容は、主にレストラン業務でしたが、水曜日と金曜日以外は団体客が来て、厨房はものすごく忙しかったです。

初日は何をしたらいいのかを聞けず、何か言われるまで立っていました。2日

子どもが育つ 職場体験学習



接客業務は緊張しました

4日目は料理を運んだりしました。運ぶ時、緊張しすぎて笑顔を作るのを忘れることもありました。でも、初日よりミスがなかったり、行動を素早くして立っ



「ゆずばち」に盛りつけをしています

目もミスをして迷惑をかけたこともありました。3日目からは落ち着いて積極的に行動できるようになりました。



までいる時間が短くなりました。5日目は団体客がいなかったため厨房は静かで仕事も少なかったです。僕は、この体験を通して感じたことがあります。それは、この体験で初対面の人と関わるが多々あり、普段そうということがないの、で良い刺激になりました。今回の体験で積極的に行動できるようにもなりました。笑顔は接客業で一番大切なんだと思いました。そして、これらの体験をいかして将来就く仕事について視野を広げていきたいと思

最後の日、温泉の方に教えてもらって田舎寿司を作り、校長先生たちにごちそうしました。

日向子さんの場合

私は職場体験学習でゆずの森加工場で働かせていただきました。5日間の職場体験が終わったとき、淋しくなってしまうほど楽しかったです。

1日目は、お昼までお礼状の宛名書きをしました。ゆずはじまる祭で行われたユズとり体験に参加して下さった方々へのお礼状です。1日目の午後と2日目、3日目の午前、5日目の午後は荷造り場で荷造りをしました。

ラベル貼り、袋詰め、箱詰め、様々な仕事がありました。 (えっこれも!? ええっこれも手作業!?) の連続でした。



荷造り場で袋詰め作業です

いつもやテレビで見た、機械の音しか聞こえない工場とは大違いでした。手作業でやる分、時間はかかるし(といってもベテランのかたがたはめっちゃめっちゃ速いです) 大変だけど(といってもベテランの方はサツサカサツサカ、時には笑いながら終わらせていきま(す) 届いた荷物を開けた時、本当に村の風とおばちゃんたちの笑い声を感じられそうで、私は好きです。



ユズ玉の選別作業のしかたを習っています

3日目の午後、4日目は搾汁場で、ユズの選別、ユズとり、搾汁場の見学をしました。

ユズの選別では、運ばれてきたユズ玉の中から、きれいなものを取り分ける作業をしました。きれいなものはおしり(ユズを裏返し)で見分けれます。おし

りがぶくつとふくれて傷があまりないものが良いのです。



取り分けたユズ玉…きれいです

取り分けたユズ玉は見とれるほどきれいです。おしりというよりおへそが並んでいるみたいです。人間だとデベツは悪いことのように言われるけど、ユズだったらとても喜ばれます。選ばれていないユズも良いにおいがしてブツブツなども個性があって決して悪いものはありません。選ばれたユズは産直で予約されていたかたがたに送られるそうです。

最終日の帰りにごっくんを一ケースとお菓子もいただきました。「お疲れさまでした!」とみなさんが言ってくださってうれしかったです。

ゆずの森加工場は、いるだけで笑顔になれる、本当にそんな所です。人と一緒にいて楽しいなあと久しぶりに思えました。



馬路中学校では、昨年度から馬路村社会福祉協議会の支援を受けて「ふれあい餅つき」を始めました。

今年度は、12月25日に民生委員さんの力を借りながら、男子生徒がつき役に、女子生徒が丸め役になって、6臼分のお餅をつきました。ついたお餅は、馬路小学校やデイサービスセンターに届けましたが、とても喜んでもらいました。



つきたてのお餅を民生委員さんと一緒に食べ、とてもおいしく感じました。



デイサービスセンターに届けました



丸めるのは意外と難しかったですね



野球で鍛えた体力が役立ちました

議会だより

No.143

12月定例会

平成27年12月定例議会は、12月8日から11日までの4日間の会期で開催された。8日は、行政報告等の諸般の報告に続いて、11議案の提案説明が行われた。9日は、議案精査のため休会。10日は、4氏が一般質問を行った後、議案の審議、採決を行い、議案11件、意見書議案2件を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

一般質問

一般質問には、4氏が立ち、次のとおり質問を行った。

(質問趣旨、執行部答弁要旨)

問 岡田元生 議員

・高知県東部自動車道へのアクセス道整備及び要望活動について問う。
・農業生産基盤整備に係る補助制度の充実について問う。
・住宅の耐震化について問う。

答 村長

・安田・東洋線の整備に関しては、「主要地方道安田東洋線魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会」(安田町、馬路村、北川村で組織する会)が、高知県や関係機関に強く要望を行っている。その要望事項の中には、四国8の字ルートの整備が入っていないため、同会として一層の連携を図り、インターチェンジの位置も考慮しながら、アクセス道としての重要性を要望している。
・農業基盤整備に係る補助制度では、村単独小規模事業が、昭和55年に制定されたが、当時の補助率は60%だったが昭和62年からは40%となり現在に至っている。

農業基盤整備は、農業の振興、耕作放棄地対策が重要であり、安全に耕作ができるためにも、その補助率と補助のあり方等を全体的にとらえ農業政策のなかで考えてみたい。

農業委員会や農協とも意見交換を行い進めていかなければと考える。補助率の見直しもまず役場内で検討し、地区長会等にも意見を聞きながら進めていく。
・住宅の耐震化については、平成16年度から国や県の補助金を活用し、木造住宅の耐震化に取り組んでいる。

耐震化の必要な住宅の所有者は、35名のうち、平成26年度までの耐震診断実施者は49名で全体の15%、耐震設計・改修は、5名で全体の2%となっている。
平成25年9月に役場職員が村内の各世帯を訪問し、制度の内容や補助金等の説明を行ったところ、耐震化が進まない原因としては、高齢であること、建築年数も進んでいるため多額の費用を要することなどが挙げられた。

現在の耐震化事業は、家全体を耐震化しないと対象にならないが、滞在する時間が最も長い寝室の補強であれば、比較的安い費用でできるのではないかと考え、その補助を検討している。

上乗せ補助の取り組みは、実施していないが、村民の負担を少しでも軽くすることにより耐震改修が進み、安全な生活ができるよう協力していきたい。
引き続き事業の必要性を周知し新たな制度に前向きに検討、協議していく。

問 山中 隆 議員

・まち・ひと・しごと創生総合戦略について問う。
・禁煙について問う。

答 村長

・創生総合戦略については、12名の委員で策定委員会を開催し協議、検討を行っており、議会からも提言をいただいた。
この地方創生は、本村の財政にとってチャンスであり大きな力であると考え、観光産業は、経済への即効性が高く、大きな設備投資を行わなくても経済波及効果が見込まれる。自然や食の魅力を磨き上げ、旅行会社や全国への発信ができるよう観光協会の組織を強化し、平成28年度から安芸広域の中で立ちあげようとしている広域観光の法人化との連携を図っていければと考える。

人口対策では、I・Uターン者の獲得に力を入れ、移住に関する窓口を設置し、

住まい、生活環境についての相談を一元的に受けることができる移住コンシェルジュなどの検討や、人口減少が懸念される魚梁瀬地区では、企業や事業を起こす人、IT事業などの方用の住宅の整備また、山の学校留学制度の強化などで地区の維持・創生にも結びつけていきたい。

産業振興座談会の中でも計画、アイデア等を出していた馬路村らしさを出す戦略を実行していく。
・禁煙については、健康増進法の一つに受動喫煙防止対策がある。国の基本的な方向性をふまえ、役場庁舎2階の灰皿は撤去し、公共施設内での禁煙に取り組んできた。

観光施設等では、喫煙場所を設けるなど分煙を行い対策を行ってきたが、もう一步進み客室での禁煙にも取り組んでいる状況である。
馬路診療所では、昨年の9月から禁煙外来を開始し敷地内を全面禁煙とした。

また、土木業者へ出向き禁煙の呼びかけを行うほか、村内事業所の衛生管理者等を対象に、「土佐禁煙サポートターズ」養成講座を毎年実施し、現在では13人のかたがたに職場の禁煙をサポートしていただいている。保健師や衛生担当者が、

安芸福祉保健所と禁煙の推進、分煙に取り組み、昨年12月に実施したふれあいまつりでは禁煙啓発コーナーを設け肺年齢の測定などを通し広く周知も行った。

愛煙家への直接的な働きかけでは、「いごっそう健康プロジェクト」で土木事業所で、職場環境の改善のため事務所内を禁煙とし灰皿を屋外に移設する取り組みやモデル的な取り組みなども行った。

受動喫煙防止対策をいっそう推進するため、建物内の禁煙をめざし村内事業者への普及啓発も進めていく。また、愛煙家のかたがたには、村民の健康への意識向上という啓発も進めていきたい。

答 教育長

馬路・魚梁瀬両校とも保健学習の時間に、喫煙による健康被害、その他の薬物等について教育を受けている。

安芸警察署からは、年1回講師を招き薬物乱用防止教室を開催し、喫煙が及ぼす害について学んでいる。

学校現場では、村内4校の校舎内全てを禁煙にし、喫煙する場合は、校舎外の定められた場所となつていく。来校者を含め校舎内では受動喫煙は起こらない

状況である。

馬路、魚梁瀬のグラウンドでは、社会人が利用する場があるため、その団体の代表者等には喫煙マナーを徹底している。

教育の現場だけでなく、家庭での喫煙に対するルールやマナーについてもしっかりと教えていくことも重要だと考える。

問 栞山民夫 議員

保健師の異動について問う。

馬路・魚梁瀬間の便について問う。

答 村長

保健師は、平成21年度に中芸広域連合の事務として広域的に実施することとなった。

各町村から一度連合へ派遣し、連合の辞令により各町村への配属となつており、異動については、3年から5年を基本にしていると聞いている。

保健師として地域の実情や課題を判断し必要な対策を講じていく手法を見出すためには、数年の経験が必要ではないかと考える。

現在、中芸広域連合では保健師が不足しており、大変厳しい状況ではあるが、地域の保健福祉活動が発展していくよう要望していく。

馬路・魚梁瀬間の便については、東部交通(株)の運行する平日のバス便は、行きが2便、帰りが2便となつている。魚梁瀬地区の方については、運転免許証を返納した方や免許を持っていない方の通院、買い物などでは大変ご苦労をされていると思う。

免許返納後の支援について特別な制度を作っていないが、村内では移動を支えるため社会福祉協議会に委託をし送迎車の運行を行っている。

透析患者の通院は、病院側の努力により試行ではあるが送迎が開始されたところである。

多くの課題が残っているが、早い対応ができるよう研究し高齢者が安心して暮らせる地域づくりをめざす。

問 皆津由理 議員

子どもとインターネットについて問う。

答 教育長

いじめやトラブル等については、2年前にラインの書き込みで、他校生との小さなトラブルの報告を受けたが、校長、担任が連絡を取り合い速やかに対応したので大きな問題には至らず解決をした。

それ以降のいじめ・トラ

ブル等の報告はない。また、村内4校で、いじめの調査アンケートを実施したが、いじめ等の報告はなかった。馬路では、平成25、26年度と高知県警とN.T.Tの講師を招き、小学校5、6年生と中学生を対象に、携帯電話やスマートフォン等、インターネットの利用に関する学習の時間に、資料を用いて指導している。

魚梁瀬では、11月にN.T.Tの職員を招いて小・中学校に分けてスマートフォン・携帯電話等を実施した。携帯電話等に関するパンフレット等を配布し、教材として学級の中で定期的に指導も行っており子どもたちも認識をしてくれている。

正しい知識、使用方法を教育することが一番大切であるので続けて指導していく。

今後も、保護者と連絡を取り合い、児童・生徒を取り巻くネット環境に対応をしていくので、保護者の方にも家庭でしっかり教えていただきたい。

議案と審議結果

12月定例会では、11件の議案が審議され全てが可決された。

●工事請負契約の変更について(馬路診療所建築工事)

●馬路村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について

●馬路村税条例の一部を改正する条例について

●馬路村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

●安芸広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び安芸広域市町村圏事務組合規約の変更について

●中芸広域連合の処理する事務の変更及び中芸広域連合規約の変更に関する協議について

●平成27年度補正予算(一般会計及び特別会計4件)

意見書

意見書2件を採択し、国の関係機関へ提出した。

●家族従業者の人権保障と「女性の活躍」を促進するために「所得税法第56条の廃止を求める」意見書

●森林林業政策の推進を求める意見書

ウマ ジ 馬路ヨソ



国際交流員：ジョン・ワード
(アメリカ合衆国・ノースカロライナ州出身)

Happy New Year!

新年明けましておめでとうございます！
2015年、お世話になりました。

皆さん、年末年始はいかがでしたか？
私は故郷のノースカロライナ州に帰りました。

実家に到着した時には、長時間飛行機に乗っていたので、へとへとで疲れていましたが、大好物のピーナツバター&ジャムのサンドウィッチを久しぶりに食べて生き返りました。家族と友達に4か月ぶりに会えて、とても嬉しかったですし、皆も喜んでくれました。クリスマスイブには一時帰国の祝いと誕生日パーティーをしてくれました。そして、その夜に家族とクリスマスプレゼントを交換しました。来日後の話をたくさんして、クリスマスプレゼントとして馬路村のお土産をあげました。馬路村のユズ製品と魚梁瀬杉の製品をととても気に入ってくれました。特に柚子ジャムと杉の香りが気に入ったみたいです。

年越しには、母親と祖母が特別に感謝祭の料理を作ってくれて、一緒に食べました。その後、午前0時の前から家族と一緒にニューヨーク市のお正月パーティーと2016年までのカウントダウンをテレビで見ました！私は日本のお正月を経験したことがないので、来年は日本で年末年始を過ごすつもりです。



2016年もよろしくお願ひします。



皆さんがお正月になると、おせち料理やお雑煮を食べているのと同じように、ノースカロライナ州と他の南部の州では、black-eyed peasという豆(ササゲ)を食べる習慣があります。

これはアメリカ南部へ西アフリカからの奴隷によって伝えられ、さまざまな南部の料理で使われるようになりました。現在はお正月だけでなく、一年中食べられています。この豆を元旦に食べると縁起がいいといわれていますが、365粒以上食べると最大の幸福が来るといわれています。



▲black-eyed peas (ササゲ)

また、日本の祝日で12月23日が天皇誕生日のように、アメリカには2月15日はPresidents Day (大統領の誕生日) という祝日があります。もともとはWashington's Birthday (ワシントン誕生日) と呼ばれ、2月22日生まれの初代大統領ワシントンを記念する日でしたが、現在では州によってリンカーンも合わせて記念する日や、全ての大統領を記念する日とされています。

皆さん、New Year's resolution「新年の抱負」は何ですか？私は、「今年、日本語能力試験に合格できるようもっと日本語を勉強すること」です！日本語を極めるために、一生懸命頑張りたいです。



▲私の家族です

Dr.中川の

木の香る診察室から



昨年末まで暖冬で過ごしやすかったですが、年明けから急激に冷え込んできましたね。皆さん、しっかり寒さ対策をして風邪やインフルエンザにかからないように注意していきましょう。

今回は、南海トラフ地震に備えた災害対策についてのお話です。南海トラフ地震では震度7の揺れが予想され、人が立っていられず飛ばされてしまうこともあるほどの揺れや、家具が倒れたり、家が傾いたりします。また津波により高知県の主要な医療機関も被災し、けがをしてもすぐに搬送できず、適切な治療が受けられない可能性があります。馬路診療所でも軽症のけがであれば治療できますが、手術が必要な重症の場合には対応ができず、残念ながら助かる見込みは低いと思われます。そのため、いかに事前に被害を減らすための準備や対策をし、けがをしないようにすることがとても大切です。自分の命は自分で守らなければいけません。

〈事前の準備と対策として〉

○地震が起きた時、まず大事な頭を守る

部屋にいたら机の下に隠れたり、座布団、クッション、枕などで頭を守りましょう。特に馬路村では山も多いので、土砂崩れが起こりそうな場所からは離れましょう。

○地震の後、安全に避難するための非常持ち出し品の準備

- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
- ヘルメット・防災頭巾、運動靴



- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池



- 現金（小銭が重宝）、貴重品



下記のイラストを参考にして準備をしましょう。

お薬手帳も忘れずに！

○家の中の災害対策、住宅の耐震化

家具の固定や物の落下防止、ガラスなどの飛散防止フィルムなどで対策をしましょう。木造住宅の場合は耐震化の補助がありますので、役場の総務課までご相談ください。

○自主防災活動への参加、避難ルートの確認

阪神・淡路大震災では、生き埋めや建築物などに閉じ込められた人のうち、生存して救出された約95%の方は、自力または家族や隣人などに助けられました。地域での救助活動が、命を救うのにとっても重要です。また、普段から避難所への安全なルートを確認することが大切です。

被災によるけが人が多数でた場合は、診療所スタッフはより重症な方の治療で手いっぱいな状態になることが考えられます。処置する資材の不足も想定されます。

その時は、元気な方が身近にあるものでけが人の応急手当をしてもらわなければいけません。次回は、災害時の応急手当について掲載しますね。皆さん、今一度自分の防災対策について考え、見直してみてください。

第35回馬路村内芸能発表会

1月17日(日)に馬路村内
芸能発表会を就業改善セン
ターで開催しました。

35回目を迎えた今年も、
日本舞踊や太極拳などに加
えて、新たに大正琴のスムー
ンライトと、フラダンスのシア
ロハ・ラウレア馬路が参加し、
10団体52人が日頃の練習の
成果を披露しました。



▶発表会の様子

地域のかたがたなど約80
人が集まった会場では、保育
園児・小学生によるピアノ
演奏や活動を長く続けてい
るコーラス、3B体操、日本舞
踊、太極拳、大正琴の発表に、
温かい拍手が送られていまし
た。

また、テンポのよいギター教
室の演奏や杉ぼっくりのユー
モアのある演劇が披露され、
会場を盛り上げました。



▲熱演する杉ぼっくり

馬路村文化協会では各文
化教室の参加希望と新規開
講の受付を随時行っています。

(お問い合わせ先)

文化協会事務局(教育委員会)

☎(8)44-2216



ごんちゅう
の便り 60

馬路村を離れてはや30年。ご年配の方な
ら、『相名の政治さん・花喜さんこの双
子ちゃん』って言えば覚えてくださってい
る方もいらっしやるかと思えます。今は双子
2人とも、神奈川県に住んでおります。

神奈川県に来た頃は『馬路村出身』と
言っただけで知っている人はいませんでした。とこ
ろが今では「えっ！知ってる！ユズで有名だ
よね」「ほん酢使ってるよ」「取り寄せてる
よ」とほんとにビックリするくらい言われ
ます。

女性だけで言えば、お話しさせていた
いた8割の方は「聞いたことある」「すご
い！いいなあ」と言われてしまうほどの
超有名な村です。2011年の東日本大
震災後に訪れた東北でも「避難所の物資
でほん酢もらったよ」とか、お土産で渡すと



▲左が私です

「牡蠣によく合う」と大変喜んでいただき、
東西関係なく愛される馬路村のほん酢に
敬服します。

ここまで馬路村ブランドを確立してこ
られた皆さまを尊敬するとともに、馬路村
に生まれ、育てていただいたことに、今この
年になっても、いえ年々感謝する気持ち
が膨らんでおります。これからも馬路村のフ
アの一人として、馬路村や近隣の北川
村安芸市などの商品発見を楽しみにして
います。

今回はこのような機会をいただき、何に
ついて書くのかなと思いましたが、皆さん
が逆にお目にかかってないかもしれない馬
路村のユズのコラボ商品を並べてみました。
私のコレクションでした(笑)
がんばれ馬路村!



▶私のコレクションです

がんばれ 馬路村

成田和加枝さん
(旧姓・尾谷)
(相名出身)

私たち、魚梁瀬ふるさと応援隊⑧

坂口 いづみ

明けましておめでとうございます。
今年もよろしく願いいたします。



香川 知子

1月31日でふるさと応援隊を退任しました。魚梁瀬ではシカやイノシシよりイタチやタヌキと格闘したことがいい思い出です。今までどうもありがとうございました。今後もやなせパスポートをよろしくお願いします。



今年も開催します！魚梁瀬ひな祭り

魚梁瀬に来て、2度目のお正月を迎えました。皆さんはお正月をどのように過ごされましたか？私は久しぶりに、いとこと再会し食事をしました。小学生のころは毎日のように会って遊んでいたのでも懐かしく温かい気持ちになり、とてもすてきな新年のスタートとなりました。

今年も魚梁瀬杉の家にて「魚梁瀬ひな祭り」を開催します。去年、地区の方の願いを基に企画・実行し、思っていたよりもたくさんのかたがたに見に来ていただき喜んでもらえました。

今年は「ひな祭り」とは、どのような行事なのかを実際にひな人形を見ながら知ることができるように考えています。

今年も魚梁瀬ひな祭りで飾らせていただくひな人形や市松人形を魚梁瀬地区の皆さまにお借りしたいと思っていますので、ご協力よろしくお願いします。期間は2月27日から3月3日までを予定しています。皆さん、ぜひ見に来てください。会場でお待ちしています。

今年も魚梁瀬ふるさと応援隊をよろしくお願いします。



▲現在の魚梁瀬ダムの様子です。去年見ていた冬のダムの風景と違い、集落跡が見えないほど水位があります。この時期、とても珍しいので今回この写真を選びました。

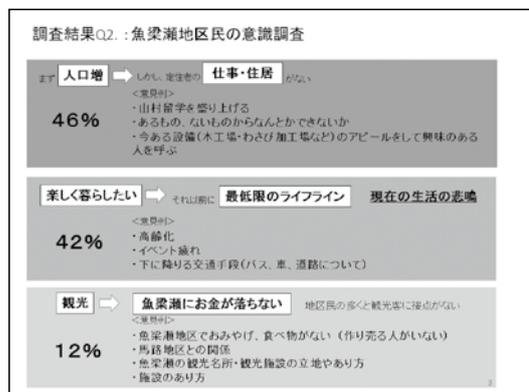
魚梁瀬の地域活性化に関する聞き取り調査結果

昨年11月にふるさと応援隊にて魚梁瀬地区の各戸を訪問し、Q1「魚梁瀬の魅力」Q2「魚梁瀬の地域活性化と聞いて何を思い浮かべるか」Q3「魚梁瀬でやれたらいいこと」の3つについて伺いました。

Q1では「人情」「自然」の2つが多く挙がりましたが、半面「田舎でも都市型生活」「田舎だが自然の体験がない」という意見も挙がりました。

Q2では「人口増」「楽しく暮らしたい」「観光」の順に意見が挙がりましたが、それぞれ「仕事・住居がない」「最低限のライフラインの確保」「魚梁瀬にお金が落ちない」といった問題も浮かびあがりました。

Q3では日常の問題と地域活性化に関する課題が混在した多岐にわたる意見が挙がり、中には「季節ごとの地区民が集まる夕食会」「地区民の継続した地域おこしの取り組み」という意見がありました。そこで「魚梁瀬の未来を語る会」といった地域活性化の課題について話し合う場を定期的に設けることが次への一歩と考えられます。



▲調査結果Q2より

連絡先

☎: 0887-42-2001 FAX: 0887-42-2007

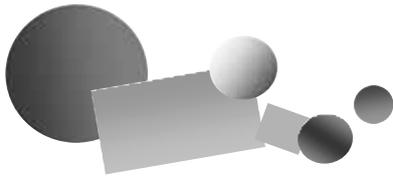
Facebook: <https://www.facebook.com/o.yanase>

E-mail: o-yanase@mc.pikara.ne.jp

安田川漫歩 (17)

— あの人 あの情景 を訪ねて —

文・構成 清岡博之
写 真 安岡一成



上/整然と築かれた石垣が目目をひく昭和 30 年ごろの土川集落。近くの谷川からひいた水路が田畑を潤す。陽射しが降りそそぎ人の声が聞こえそう。右端が乾源規さん住居（馬路営林署アルバムから）

下/土川への上がり口。森林鉄道時代の名残である橋げたが手前に、その向こうは隧道



相名橋から安田川沿いに林道を 4・5 km ほどさかのぼると土川への分岐点です。森林鉄道の時代に使われたコンクリート製の橋げたが石造りの隧道（トネル）に向かって川にせり出しています。ここから約 1 km 坂道を上がると集落に到着します。

南東に向けて開けた集落は冬の陽射しをまばゆいほどに受け、思っていたよりも明るく輝いていました。しかし暮らす人はいません。それでも毎日のようにここへ通う夫妻がいます。乾源規（^{げんき}87）さんと



石垣で開いた土川に通う

前号では「山の神が棲む源流域」のタイトルで、自然界と向き合ってきた奥山文化の一端をたどりました。そこでも紹介した集落、土川をふたたび訪ねます。

左/今の土川集落。田畑はすっかりゆず園や杉林に姿を変えた。石垣も木々にうずもれた



おとしは国有林の山仕事に使うてもろうた。わしも戦後間もなくに入った。須垣谷で木炭機関車へ木材を積み込む作業が最初だ。そこがすむと長滝へ移った。とのくちから順に木を切っていく、終いにはインクラインも2段こしらえちよった。農作業もあるきに通えるうちは家から通うた。軌道を歩くとひやい朝は地下足袋がレールにびちゃびちゃくつつくように感じた。伐採や積み込み現場が奥へ移ると小屋(宿舎)に住み込んだ。

上/縁に腰掛ける源規さんと政子さん。思い出話を聞きました

山へも通うた 乾 源規さん



右/長滝谷の最上流、天狗森の直下にあった作業員宿舎。白い屋根は共同風呂、その下が水力発電小屋

政子(85)さんです。今の自宅は相名の上坪ですが昭和40年代まで土川に暮らし、政子さんは3人の女兒をここで出産しています。その住居が今もあり、ゆずや野菜の手入れに通うのです。雨戸を閉めた濡れ縁に腰をかけ語ります。「わしらあのころは5軒じやったね。谷川から拾い集めた石を積んでこしらえた幾

段もの田が重なつちよった。田の仕付けで牛を回そうにも狭もうてどもならんくもあつた」。「土川を最後に下りたがはわしであ、通うてくるのもわしらが最後じゃろ」と言いながら、サルが食い荒らしたダイコンが散らばる畑の片付けに二人は腰をあげました。そこここに愛着ある土川に通う夫妻です。

星神社

土川は星神社をまつる。例祭(神祭)は、夏は馬路熊野神社例祭2日前の7月18日、冬は同2日後の12月8日と決まっていた。小さな集落で氏子の数も限られるが、今の立派な社殿は氏子の寄進などにより昭和16年に造営・遷座された。集落に住む人はいなくなったが、出身者らが連絡を取り合って今も例祭を続ける。昨年の冬例祭には乾俊秋、東谷望史、乾大樹がつどった

冬例祭も無事に 12月7日



お知らせ

◆国民年金とは？

年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなでささえようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときなどに、年金を受け取ることができる制度です。

◆国民年金保険料は、前納がお得です！

国民年金保険料のお支払いには、一定期間まとめて納付（前納）することでお得な割引があります。口座振替で前納すればさらにお得です！ ぜひご利用ください。

保険料比較（平成28年度）

納付方法	振替方法	1年分の保険料	1年分の割引額
口座振替	毎月	195,120円（16,260円×12回）	割引なし
	毎月「早割」	194,520円（16,210円×12回）	600円
	6ヶ月前納	192,900円（96,450円×2回）	2,220円
	1年前納	191,030円	4,090円
現金納付	毎月	195,120円（16,260円×12回）	割引なし
クレジット	6ヶ月前納	193,540円（96,770円×2回）	1,580円
カード納付	1年前納	191,660円	3,460円

詳しいお問い合わせは、南国年金事務所（088-864-1111）までどうぞ。

重ねる対話 つなげる熱意で 四島返還

北方領土問題の一日も早い解決には

国民一人ひとりの理解と
返還への粘り強い活動が大切です

北方領土返還要求運動高知県民会議

〒780-0870 高知市本町1-6-24高知商工会議所内
TEL088-875-1170 e-mail soumu@cciweb.or.jp



北方領土イメージキャラクター
エリカちゃん

広報「うまじ」を郵送いたします

村内に在住の皆さまには全戸に配布していますが、ご兄弟や、お子さんなど村出身の方が村外で暮らしていて、広報うまじを届けたい、また読みたいなどご希望される方には、馬路村教育委員会から郵送いたします。

広報うまじは、原則1年に6回発行しており、年間を通しての購読料（郵送料）として500円を前納していただくこととなります。

支払方法

1年間の送付ご希望の方は、届け先の正確な住所と氏名をご記入のうえ、500円を教育委員会へ直接持参くださるか、郵便局の定額小為替で郵送ください。

2月・3月 むらの行事予定



2 月	
1 月	バラ風呂(馬路温泉) 保育所交流会
2 火	有害物収集
3 水	乳児健診(田野町保健センター)13:00~ 豆まき(馬路・魚梁瀬保育所)
4 木	保育園児体験入学、説明会(馬路小学校)
5 金	
6 土	
7 日	
8 月	
9 火	リサイクル収集 絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所)
10 水	
11 木	建国記念の日
12 金	行政相談所開設(就業改善センター)10:00~15:00 人権相談所開設(就業改善センター)10:00~12:00 古紙収集(魚梁瀬)
13 土	
14 日	杉の子発表会(魚梁瀬小・中学校)
15 月	
16 火	確定申告及び住民税申告受付(~3月15日)9:00~17:00
17 水	馬路小学校学習発表会10:00~(就業改善センター) 1歳6カ月児健診(田野町保健センター)13:00~
18 木	
19 金	
20 土	親子で本を楽しむ日in馬路村 14:00~(就業改善センター) 生活発表会(馬路保育所)
21 日	中芸地区子ども駅伝競走大会(田野町)
22 月	
23 火	確定申告及び住民税申告受付(魚梁瀬多目的施設)9:00~17:00 リサイクル収集
24 水	
25 木	
26 金	古紙収集(馬路)
27 土	魚梁瀬地区ひな祭り(杉の家)~3月3日(木)
28 日	
29 月	

3 月	
1 火	バラ風呂(馬路温泉) 絵本の読み聞かせ(魚梁瀬保育所) 有害物収集
2 水	生活発表会(魚梁瀬保育所) お別れ遠足(馬路小学校) 乳児健診(田野町保健センター)13:00~
3 木	高知県立移動図書館(就業改善センター)10:40~11:30
4 金	お別れ遠足(魚梁瀬小・中学校)
5 土	
6 日	
7 月	
8 火	リサイクル収集
9 水	
10 木	
11 金	古紙収集(魚梁瀬)
12 土	馬路中学校卒業式
13 日	魚梁瀬小・中学校卒業式
14 月	
15 火	
16 水	3歳児健診(田野町保健センター)13:00~
17 木	
18 金	
19 土	馬路小学校卒業式
20 日	
21 月	
22 火	リサイクル収集
23 水	
24 木	修了式・離任式(村内4校)
25 金	馬路保育所卒園式 古紙収集(馬路)
26 土	
27 日	馬路小・中学校教職員歓送迎会
28 月	
29 火	
30 水	
31 木	保育終了(馬路・魚梁瀬)

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
12月	0	0	0	0	0	2	0	2	936
1 月	0	0	0	0	0	2	0	2	934

馬路 751人、353世帯
魚梁瀬 183人、97世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 9,732人
(1月31日現在)



村内あちらこちら



12月5日 馬路熊野神社秋の例大祭



12月13日 ピアノ発表会・
ハミングゆ〜ずクリスマスコンサート



1月1日 新春走り初めピットリタイムレース(魚梁瀬)



1月10日 消防出初め式(田野町)



1月15日 どんど焼き(魚梁瀬丸山公園)

村のできごと

12月

- 3日 馬路小学校校内持久走大会
- 4日 第44回馬路地区はし拳大会(馬路温泉)
- 5日 馬路熊野神社秋の例大祭
- 9日 餅つき(魚梁瀬保育所)
- 11日 魚梁瀬小・中学校校内持久走大会
- 13日 ピアノ発表会・ハミングゆ〜ずクリスマスコンサート
(就業改善センター)
- 15日 第3回馬路式お弁当の日
- 18日 餅つき(馬路保育所)
- 20日 第43回馬路村文化祭・
第4回馬路村ふれあい祭り
(馬路体育館・馬路中学校)
- 24日 保育所クリスマス会
- 25日 ふれあい餅つき(馬路中学校)
- 26日 キャンドル in 安田川

1月

- 1日 新春走り初めピットリタイムレース(魚梁瀬)
- 2日 新春走り初めピットリタイムレース(馬路)
成人式(就業改善センター)
- 10日 消防出初め式(田野町)
- 15日 どんど焼き(魚梁瀬丸山公園)
- 16日 第34回馬路村民駅伝競走大会
- 17日 第35回馬路村内芸能発表会(就業改善センター)
- 20日 絵手紙教室(就業改善センター)
- 22日 文化財防火訓練(馬路熊野神社)
- 23日 スキー教室(久万スキーランド)
- 26日 第4回馬路式お弁当の日
- 29日 中芸地区小・中学校連合音楽会
(田野町ふれあいセンター)

編集後記

昨年度とは違って変わり、水道
担当から広報担当へ。文章を書
く難しさを感じながら、悪戦苦
闘しました。どこの職場に行っ
ても、学生の頃もっと真面目に勉
強していれば……と思う日々です。
今年はどうとう30代に突入し
ます。気持ちはいつまでも若い
つもりですが、年々出てくるおな
か。今年こそは運動して痩せてみ
せる!と毎年のように言っていま
すが、今年も失敗してしまうの
でしょうか……

(安)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷